

ISSN 0914-2630 CODEN HKEZEA

北海道 公衆衛生学雑誌

Vol 10 No1 1996

Hokkaido Journal of Public Health

Contents

第48回 北海道公衆衛生学会プログラム

学会長 北海道大学医学部公衆衛生学教授 近藤 喜代太郎

会期 平成8年11月14・15日

会場 札幌サンプラザ (札幌市北区北24条西5丁目)

特別講演

I : 21世紀の健康づくり

「ライフスタイルと健康」

大阪大学医学部環境医学教授 森本 兼 眞

「北海道の環境」

北海道保健環境部環境室長 小笠原 絃 一

II : 歯科と公衆衛生

北海道大学歯学部予防歯科学教授 谷 宏

シンポジウム

「老年期痴呆の保健対策」

司 会 北海道大学医学部リハビリテーション医学教授
真野 行 生

第48回 北海道公衆衛生学会

学 会 長 近藤 喜代太郎 北海道大学医学部公衆衛生学教授

会 期 平成8年11月14・15日

会 場 札幌サンプラザ

〒001 札幌市北区北24条西5丁目 TEL 011-758-3111

第一会場 音楽ホール

第二会場 金枝の間A

会場案内図



●札幌駅北口から2 km、タクシーで約10分 (1,000円程度)

●地下鉄北24条駅から200m、徒歩3分

学会運営についてのお知らせ

1. 学会参加の皆様へ

- (1) 会場受付で、参加費（正会員500円、当日会員1,000円）をお支払下さい。
引換えにネームプレートをお渡ししますので、氏名・所属を記入の上、着用して下さい。
ネームプレートの無い方の入場はお断りします。
- (2) 会場受付で、抄録集（1,200円）をご購入下さい。
- (3) 喫煙および飲食は必ず所定の場所をお願いいたします。
- (4) 会場内での呼び出しは行いません。

2. 一般演題の発表者へ

- (1) 発表者は前演者の発表が始ると同時に、会場前部の「次演者席」に着席して下さい。
- (2) 抄録に基づいて発表していただき、討論を行います。スライド、OHP等は使用できません。
- (3) 1演題につき**発表8分、討論2分**の合計10分とします。
- (4) 時間の経過を知らせる合図の方法は、当日会場に表示します。

3. 一般演題の座長の方へ

- (1) 前座長の登壇と同時に、会場前部の「次座長席」に着席して下さい。
- (2) ご担当の演題発表の進行は、座長に一任致します。1演題につき**10分（発表8分、討論2分）**を目安に、全体として予定時間通りの進行となるようお願い致します。
- (3) 討論に際しては、所属と氏名を述べてから討論に入るように、発言者にご指示下さい。

関連行事

第23回北海道衛生公衆衛生セミナー

11月14日（木） 18：00～20：45 札幌サンブラザ音楽ホール

どなたでも自由に参加できます

講演：「町づくりと健康づくり」

山口 亮（北海道静内保健所長）

「まちを健康に」

塩飽 邦憲（島根医科大学環境保健医学教室助教授）

司会：湯浅 資之

第48回 北海道公衆衛生学会 日程

		第一会場 (音楽ホール)	第二会場 (金枝の間A)
11 月 14 日 休	午 前	学会長挨拶 (9:20~9:25)	
		一般演題 精神保健 4題(9:40~10:20) 疫学統計 5題(10:20~11:10) 専門職教育 5題(11:10~12:00)	一般演題 生活習慣と健康づくり1 3題(9:40~10:10) 生活習慣と健康づくり2 3題(10:10~10:40) 環境衛生 3題(10:40~11:10) 食品衛生 4題(11:10~11:50)
	昼		理事会・評議員会 (12:00~12:55)
	午 後	総会 (13:00~13:25) 特別講演 I : 21世紀の健康づくり 「ライフスタイルと健康」 (13:30~14:15) 大阪大学医学部環境医学教授 森本 兼義 「北海道の環境」 (14:15~15:00) 北海道保健環境部環境室長 小笠原紘一	
11 月 15 日 休	午 前	一般演題 歯科保健1 5題(15:10~16:00) 歯科保健2 5題(16:00~16:50) 歯科保健3 4題(16:50~17:30)	一般演題 感染症1 4題(9:00~9:40) 感染症2 4題(9:40~10:20) 感染症3 4題(10:20~11:00) 母子保健1 2題(11:00~11:20) 母子保健2 4題(11:20~12:00)
		昼	編集委員会 (3F 松の間)
	午 後	特別講演 II : 歯科と公衆衛生 (13:00~14:00) 北海道大学歯学部予防歯科学教授 谷 宏	
	後	シンポジウム (14:15~16:30) 「老年期痴呆の保健対策」 司会 北海道大学医学部 リハビリテーション医学教授 真野 行生	

特別講演

(ホーホホ音) 第1回	(ホーホホ音) 第2回		
特別講演Ⅰ：21世紀の健康づくり			
第1日 11月14日(木) 13:30~15:00	第一会場 (音楽ホール)		
「ライフスタイルと健康」			11
演者 森本兼義 (大阪大学医学部教授)			日
座長 近藤喜代太郎 (北海道大学医学部教授)			日
「北海道の環境」			11
演者 小笠原紘一 (北海道保健環境部環境室長)			日
座長 田村正秀 (北海道保健環境部技監)			日
特別講演Ⅱ：歯科と公衆衛生			
第2日 11月15日(金) 13:00~14:00	第一会場 (音楽ホール)		
演者 谷 宏 (北海道大学歯学部教授)			11
座長 濱本淳二 (札幌市衛生局理事)			日
11月14日(木) 18:00~20:00 どなたでも自由に参加できます 講演：「食づくりと健康づくり」 山口 英 (北海道保健環境部)			11
講演：「まちを健康に」 坂田 洋平 (札幌市衛生局)			日

シンポジウム

第2日 11月15日(金) 14:15~16:30 第一会場 (音楽ホール)

「老年期痴呆の保健対策」

司 会 真 野 行 生 (北海道大学医学部教授)

シンポジスト 「リハビリテーションと老年期痴呆」
真 野 行 生 (北海道大学医学部教授)

「痴呆性老人の施設ケア」

梅 原 茂 樹 小 杉 恵 美

小 森 吉 夫 (札幌市愛全病院)

「栗山町における取り組みから」

笠 山 み つ え (栗山町役場)

一 般 演 題

第一演者のみを掲載しております

11月14日(木) 午前 第一会場 (音楽ホール)

精神保健

9:40~10:20

座長 神山 昭夫 (北海道大学医学部)

- 1 アルコール依存症者の家族関係調整についての一考察
—本人・家族・地域の人を交えた会議を開催して
石谷 絵里 (網走保健所)
- 2 北海道における精神保健
—職親事業の現状と今後の課題
藤枝 俊儀 (道立精神保健福祉センター)
- 3 精神障害者の自立援助と地域精神保健活動について
—社会復帰学級を通じて
大岩 敦子 (江別保健所)
- 4 精神障害者地域共同作業所「ゆうゆう舎」設立のプロセスとその効果について考える
兼子 裕美 (広尾保健所)

疫学・統計

10:20~11:10

座長 山本 長史 (網走保健所)

- 5 歯科の疫学統計処理及び分析に関わるシステム化の試み
花田日出夫 (室蘭保健所)
- 6 北海道感染症サーベイランス事業
—情報の収集・解析とその還元
長谷川伸作 (道立衛生研究所)
- 7 複合死因についての検討
笹出 千秋 (苫小牧保健所)
- 8 近年における道内市町村別の部位別悪性新生物SMRとガン検診受診率との関係
村松 幸 (北海道大学医療短大部)

- 9 胃がん集団検診実施成績と問題点 (札幌市健康づくりセンター) 小森 園子 (釧路がん検診センター)

専門職教育

11:10~12:00

座長 佐伯 和子 (札幌医科大学保健医療学部)

- 10 行政栄養士育成プロセスに思うこと
— 新人行政栄養士の一考察 —
岩橋 祐佳 (門別町役場)
- 11 保健婦の継続教育に関する実態調査
(第1報) 調査の概要と職場内の現任教育の実態
五十嵐睦子 (札幌市北保健所)
- 12 保健婦の継続教育に関する実態調査
(第2報) 現任教育への参加現状と意識
河原田まり子 (道立衛生学院)
- 13 保健婦の継続教育に関する実態調査
(第3報) 保健婦が今後伸ばしたいと考えている能力
羽山美由樹 (富良野保健所)
- 14 医療従事者の意識調査
浅野 賢道 (北海道大学医学部)

11月14日(木) 午前 第二会場 (金枝の間A)

生活習慣と健康づくり1

9:40~10:10

座長 加藤 誠也 (札幌市中央保健所)

- 15 40歳代女性の骨粗鬆症への関心と食生活
村上 峰子 (余市保健所)
- 16 食生活などの生活習慣と橈骨骨密度の関係
廣田 洋子 (余市保健所)
- 17 運動と骨密度について
— 札幌市健康づくりセンター運動指導教室受講者の一考察 —
岩崎 美子 (札幌市健康づくり事業団)

生活習慣と健康づくり2

10:10~10:40

座長 望月 吉勝 (旭川医科大学)

- 18 北海道と岩手県における中高年女性の飲酒状況と生活満足度に関する検討

関戸 美子 (札幌医科大学保健医療学部)

- 19 中高年女性の自己認識と生活状況に関する検討

深澤 圭子 (札幌医科大学保健医療学部)

- 20 事業所検診における体脂肪率測定と食生活状況調査の結果について

高田紀代美 (広尾保健所)

環境衛生

10:40~11:10

座長 小川 広 (道立衛生研究所生活科学部)

- 21 札幌市北区における1996年のシラカバ空中花粉調査

小林 智 (道立衛生研究所)

- 22 冬期における札幌市の住宅内外の二酸化窒素濃度と個人暴露量

神 和夫 (道立衛生研究所)

- 23 海域環境の変動によるイガイ中の有機スズ化合物の消長について

山本 勇夫 (道立衛生研究所)

食品衛生

11:10~11:50

座長 長南 隆夫 (道立衛生研究所食品科学部)

- 24 札幌市における平成7年度の残留農薬検出状況

阿部 敦子 (札幌市衛生研究所)

- 25 食品検査における事例紹介

西尾香奈子 (札幌市衛生研究所)

- 26 ポツリメス菌食中毒事例における迅速検査(PCR法)について

北田 智美 (倶知安保健所)

- 27 PCR法による豚丹毒菌の迅速検出について

中西 和典 (旭川食肉検査事務所)

介護・支援1

【歯科保健】

15:00~16:00 11月14日(木) 午後 第一会場 (音楽ホール) 15:15~16:30

歯科保健 1

15:10~16:00

座長 和田 聖一 (北海道保健環境部)

- 28 3歳児のう歯数と肥満度とおやつ習慣の関係
小橋美和子 (千歳保健所)
- 29 歌登町における地域保健の取り組み
— 永久歯う蝕予防対策のシステムづくりについて —
棚橋 美幸 (歌登町保健センター)
- 30 恵庭市における成人歯科検診の取り組みについて
高田 律子 (千歳保健所)
- 31 離島における成人歯科保健状況
高野 知承 (北海道大学歯学部)
- 32 歯科医の立場からみた成人歯科検診の問題点
三宅 亮 (北海道大学歯学部)

歯科保健 2

16:00~16:50

座長 講井 繁樹 (札幌市中央保健所)

- 33 札幌市在宅ねたさき高齢者訪問歯科事業の利用者に対するアンケートを実施して
幸田 啓子 (札幌市衛生局保健衛生部)
- 34 在宅療養者に関する歯科保健調査から
(第1報) 必要と思われる歯科サービスについて
中山 司 (渡島保健所)
- 35 在宅療養者に関する歯科保健調査から
(第2報) 往診歯科治療の地域差について
寺島 香 (八雲保健所)
- 36 「リハビリ教室」における歯科検診・事後訪問の結果について
石上 久美 (恵庭市保健センター)
- 37 穂別町成人歯科検診受診者の死亡群と生存群の歯周状況
五十嵐奈美子 (穂別町ふれあい健康センター)

歯科保健 3 16:50~17:30	座長 兼平 孝 (北海道大学歯学部)
------------------------------	---------------------------

38 E市の骨粗鬆症検診と口腔内状況から

(第1報) 閉経との関連性について

中山 佳美 (倶知安保健所)

39 E市の骨粗鬆症検診と口腔内状況から

(第2報) 歯周組織の評価方法について

山口 昌子 (苫小牧保健所)

40 平成7年北海道における抜歯調査結果から

(第1報) 調査の概要と昭和61年調査との比較

鈴木 恵三 (北海道歯科医師会)

41 平成7年北海道における抜歯調査結果から

(第2報) 性、年齢及び地域差について

和田 聖一 (北海道歯科医師会)

11月15日(金) 午前 第一会場 (音楽ホール)

地域保健 9:20~10:00	座長 山口 亮 (静内保健所)
---------------------------	------------------------

42 地域における「健康づくり教室」の実践

—住民主体の組織づくりをめざして—

渡辺昭美子 (函館保健所)

43 保健計画策定から実践への一考察

(第5報) 策定フレームの活用とそのメリット

藤原 みか (門別町役場)

44 労働者健康診断の場から地域保健との関連について考える

古屋 統 (北海道労働保健管理協会)

45 住民が健康学習に取り組むまで その1

森 法子 (美瑛町役場)

介護・支援 1

10:00~10:40

座長 館石 宗隆 (滝川保健所)

- 46 石狩支庁管内3町村に居住する高齢者の外出の実態と援助のあり方

三国 久美 (北海道医療大学看護福祉学部)

- 47 車いすガイド作成の試み(その1)

一障害者の外出・情報に関する意識調査

貝田 富子 (北見保健所)

- 48 車いすガイド作成の試み(その2)

一障害者本人の参画の意義

佐野 正 (留辺藪町役場)

- 49 車いすガイド作成の試み(その3)

一ガイドブック配布後のアンケートから

原田千恵利 (北見保健所)

介護・支援 2

10:40~11:20

座長 北村久美子 (道立衛生学院)

- 50 脳卒中情報システムを導入して

一訪問指導評価の試行

小橋 明子 (札幌市南保健所)

- 51 高齢夫婦の配偶者介護の負担感に関連する要因

加藤 欣子 (札幌医科大学保健医療学部)

- 52 24時間巡回型ホームヘルプサービスの現状評価と課題

築島 恵理 (腸ケアサービス)

- 53 在宅ケア相談事業の集計結果から

中村 秀恒 (空蘭保健所)

介護・支援 3

11:20~12:00

座長 吉田 浩二 (深川保健所)

- 54 過疎地域における訪問看護ステーション(半年を振り返り)

小島 聡子 (医療法人誠仁会訪問看護ステーションとまり)

- 55 佐呂間町における地域づくり型保健活動の展開
 (第2報) 高齢者の介護に関する意識調査・その1
 榎原 尚子 (遠軽保健所)
- 56 佐呂間町における地域づくり型保健活動の展開
 (第3報) 高齢者の介護に関する意識調査・その2
 鈴木 祐子 (遠軽保健所)
- 57 いきいき健康づくりシステム推進事業について
 -「健康と福祉を語る会」を通して-
 宮本 昌枝 (新十津川町役場)
- 11月15日(金) 午前 第二会場 (金枝の間A)

感染症1

9:00~9:40

座長 小林 宣道 (札幌医科大学医学部)

- 58 北海道における百日咳およびジフテリアの流行予測調査 (平成7年度)
 森本 洋 (道立衛生研究所)
- 59 学校伝染病流行の地域別特徴
 -風疹 麻疹 ムンプスおよび水痘について-
 佐藤 敏雄 (道教育大学札幌校)
- 60 北海道におけるインフルエンザの流行について(3)
 -1995年度の流行について-
 野呂 新一 (道立衛生研究所)
- 61 1996年春、名寄地区でみられたアデノウィルス7型による小児の急性呼吸器感染症
 沢田 春美 (道立衛生研究所)

感染症2

9:40~10:20

座長 藤田 晃三 (札幌市豊平保健所)

- 62 北海道で確認された腸管出血性大腸菌O157による感染症例
 相川 孝史 (道立衛生研究所)
- 63 北海道で最近確認されたYersinia enterocolitica感染症例について
 相川 孝史 (道立衛生研究所)

- 64 北海道で検出された腸管出血性大腸菌O157の性状について
森本 洋 (道立衛生研究所)
- 65 北海道で1995年以降に分離された腸管出血性大腸菌O157のRAPDパターンの特性
長野 秀樹 (道立衛生研究所)

感染症 3

10:20~11:00 座長 田中 宏之 (千歳保健所)

- 66 夜間エイズ検査におけるアンケート結果について
加藤 誠也 (札幌市中央保健所)
- 67 根室地方におけるエキノコックス症の感染危険要因に関する症例対照研究 第2報
山本 長史 (網走保健所)
- 68 道南地方で確認されたダニ媒介性脳炎について
木村 浩男 (道立衛生研究所)
- 69 留萌保健所結核問題評価
一結核管理図を使って
三井 学 (留萌保健所)

母子保健 1

11:00~11:20 座長 福士 勝 (札幌市衛生研究所)

- 70 札幌市におけるウィルソン病の新生児マス・スクリーニング
山口 昭弘 (札幌市衛生研究所)
- 71 乾燥濾紙血によるウィルス抗体価の測定とスクリーニングへの応用
本間かおり (札幌市衛生研究所)

母子保健 2

11:20~12:00 座長 三国 久美 (北海道医療大学看護福祉学部)

- 72 大学一年生に実施した性教育のアンケート結果について
一性の悩みと避妊について
竹澤 裕子 (札幌市北保健所)
- 73 「出生前診断」の問題点について
一札幌市内の妊婦500名を対象とした調査
市川 恵彦 (札幌医科大学医学部)

- 74 母子保健活動における保健所の役割を考える (山田香織) 14
 一療育自主学习グループの活動からシステムの構築を図った実践より

山田香織 (山田香織) 14

- 75 遺伝相談をふり返って
 一平成元年から平成7年の相談内容の報告

刈谷ミネ子 (札幌市北保健所)

00:11~05:01

刈谷ミネ子 (札幌市北保健所) 00:11~05:01

「遺伝と福祉を語る会」の活動から遺伝カウンセリングの重要性を問う

高橋 真由 (神戸大学大学院) (札幌医科大学) 田中 雅也

高橋 真由 (神戸大学大学院) (札幌医科大学) 田中 雅也

11月13日(金) 午前9時30分～午後1時30分

11月13日(金) 午前9時30分～午後1時30分

11月13日(金) 午前9時30分～午後1時30分

札幌市立保健所

07:00~9:40

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

札幌市立保健所

第48回北海道公衆衛生学会運営役員

学 会 長	近藤 喜代太郎	北海道大学医学部公衆衛生学教授
副学会長	田 村 正 秀	北海道保健環境部技監
副学会長	濱 本 淳 二	札幌市衛生局理事

運営幹事会

幹 事	妹 尾 秀 雄	北海道保健環境部成人保健課長
	矢 野 昭 起	北海道立衛生研究所疫学部長
	田 邊 等	北海道立精神保健センター指導部長
	田 中 宏 之	北海道千歳保健所長
	石 井 紀恵子	札幌市北保健所長
	上 田 満	札幌市白石保健所長
	中 村 キミエ	札幌市厚別保健所長

事務局

事務局 長	羽 田 明	北海道大学医学部公衆衛生学助教授
事務局 次長	佐 瀬 一 洋	北海道保健環境部成人保健課長補佐
事務局 次長	加 藤 誠 也	札幌市中央保健所医師主幹
事務局 次長	進 士 良 二	北海道公衆衛生協会事務局長
事務局 員	湯 浅 育 之	札幌医科大学医学部公衆衛生学
事務局 員	志 波 晃 一	北海道大学医学部公衆衛生学
事務局 員	小 橋 元	北海道大学医学部公衆衛生学